

由布市教育委員会

由布市教育委員会が求める教職員

児童・生徒一人ひとりに寄りそい、その子のために何ができるかを考え、行動する教職員

【具体的な姿】

- ◎ 自分の職種、分掌を責任もって遂行するとともに、常に向上心を抱き、自分自身を磨く教職員
- ◎ 児童・生徒との関わりを大切にし、悩みや困りの解決に向け、その子とともに考え、心から支援する教職員
- ◎ 「チーム学校」「地域とともにある学校」をめざし、同僚、保護者、地域のさまざまな人と協働できる教職員



由布市教育委員会の特色ある取組

1. 学校・家庭・地域の協働による特色ある学校教育の推進

- ◆全小・中学校がコミュニティスクール。これを生かし、保護者や地域の方々の力も得て、学力向上、体力向上を図っています。
- ◆各学校の学習活動に合わせて社会教育の地域協育コーディネーターがさまざまな地域人材を紹介してくれます。

2. 「由布市学校子ども支援センター」による子ども支援の充実

- ◆特別支援相談員、臨床心理士、スクールソーシャルワーカーを採用し、教育相談体制の充実を図っています。
- ◆不登校の児童・生徒の学校復帰を適応指導教室「コスモス」を中心にすすめたり、発達障がいかもしれない児童生徒の支援や保護者相談に応じたりしながら子どもや保護者、先生のニーズにきめ細かく対応しています。



由布市のオススメ情報

市費による学習支援の充実

- 特別支援員とALTと司書を全小・中学校に配置
- 複式学級解消のための臨時講師、規模の大きい小学校と全中学校に学力支援員を配置し、きめ細やかな学習支援を行っています。

教育環境の整備

- 全小・中学校にエアコン完備
- 市のマイクロバス3台(1台30人)を教育活動のためなら無料で使用できます。もちろん運転手付き (APU訪問、スケート教室、クラスで行く社会見学、部活動の大会参加等、幅広く対応しています。)